

# 理科

## 単元について

(単元名) 「地震」

- (ねらい)
- ・『地震』が、どんな現象なのかを知ることができる。
  - ・揺れの大きさが大きいほど、物が倒れやすくなることを知る。
  - ・地震の揺れに関する実験に取り組み、様子を観察する。



席に着き、地震体験をする。  
この他にゴミ箱等も設置し、倒れる様子が分かる。



ベニア板の下には、ゴルフボールが置かれている。

## 単元について

(単元名) 「津波と地震の備え」

- (ねらい)
- ・地震と津波が起きる仕組みが分かる。
  - ・津波の仕組みを、体験活動通してイメージをもつ。



- ・青いひもを引っ張ると沈んでいる板が動き、波が立つ。
- ・ペットボトル内の左には陸地があり、津波が迫る様子が分かる。

### 単元について

(単元名) 「リニアモーターカーについて (エネルギー)」

(ねらい) ・リニアモーターカーの原理を身近なものを使った実験からイメージできるようになる。

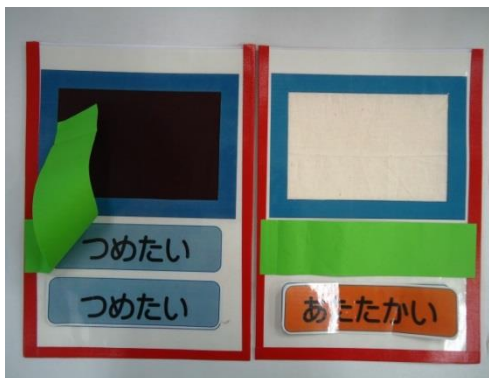


電気と磁石の力を合わせることによって (電磁石)、アルミホイールでくるんだ棒が動く実験を行った。線を反対にすると反対方向に動く。

### 単元について

(単元名) 「太陽の光」

(ねらい) ・「あたたかい」「つめたい」の言葉と体感が一致できる。  
・日向と日陰の明るさや温度の違いがわかる。  
・太陽の光が物をあたためることができることを知る。



「あたたかい」「つめたい」の体感と言葉が一致できるように使用した。袋状になっており、「つめたい」袋の中には氷を入れ、「あたたかい」袋の中にはカイロを入れ、四角の布部分を触って文字でかかれたカードをはり、ふせんをめくって正解を確かめられるようにした。

### 単元について

(単元名) 「太陽の働きを知ろう」

(ねらい) ・太陽は光っていること、暖かいこと、動いているように見えることを知る。  
・太陽の位置により、昼や夜があることや月の見え方が変わることに気付く。



バランスボールとスポットライトをそれぞれ月と太陽に見立てた。

太陽の位置によって月の見え方が変わることを学習した。月と生徒の位置は固定し、スポットライトの位置を動かして月の満ち欠けの様子を観察した。

単元について

(単元名) 「いろいろな生きもの」

(ねらい) ・陸にすむ生きものと海にすむ生きものを分類する。



ホワイトボードに森のイラストと海のイラストを貼り付け、陸と海のボードをつくった。「陸」「海」どちらにすんでいるのか、動物や魚のマグネットを操作することで確認した。

単元について

(単元名) 「いろいろな動物」

(ねらい) ・肉食動物と草食動物の「歯」の違いについて気付くことができる。  
(犬歯と臼歯の発達)

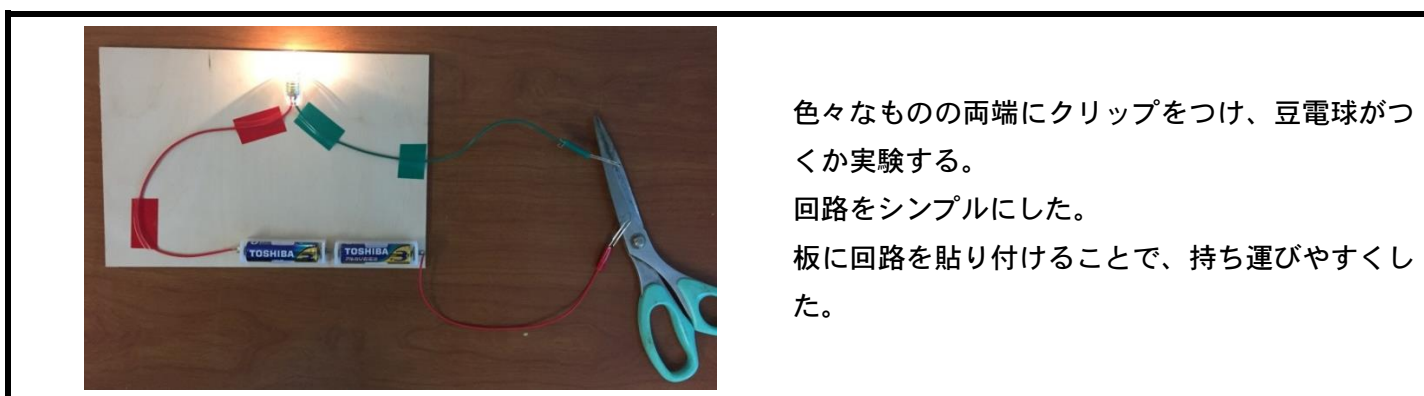


小グループを作り、触ったり持ったりして観察する。  
大きい歯があるか？とがっているか？平らか？などの視点で観察する。  
同じような構成（色、材質）にして、比較できるようにした。気付いてほしいところ（犬歯、臼歯）を強調した。

単元について

(単元名) 「電気についてくわしくなろう」

(ねらい) ・電気を通すものと通さないものがあることを実験を通して確かめる。

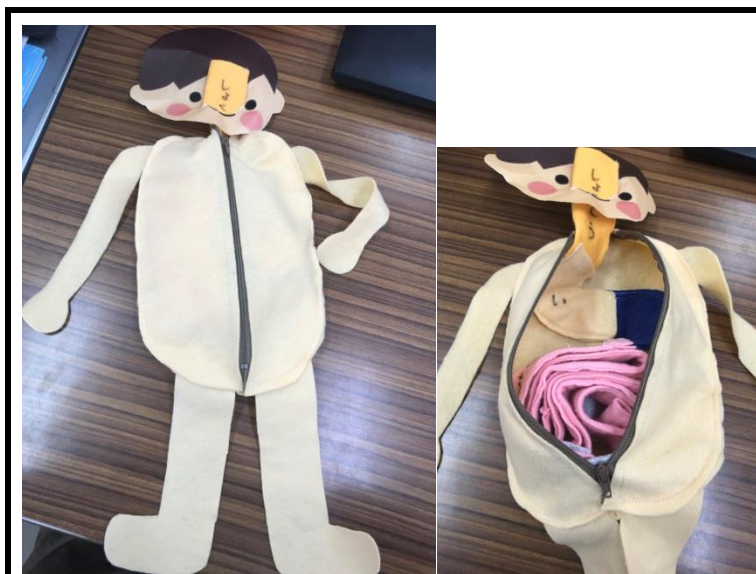


色々なものの両端にクリップをつけ、豆電球がつくか実験する。  
回路をシンプルにした。  
板に回路を貼り付けることで、持ち運びやすくした。

## 単元について

(単元名) 「消化管のつくりとはたらき」

(ねらい) ・食べたものが口から入り、体の中のどこを通るのか、肛門から体外に出る時に形が変わることを知る。



- ・食道からビー玉を入れて、消化管を移動させる。
- ・肛門から出る時に「ふん」が出ることが分かるように工夫した。